

ねん

くみ なまえ

れい

四ひきの犬をかつている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 今日(きょう)は字校(がっこう)を休(やす)んだ。

2 女子(じょし)バレエせん子(しゅ)になりたい。

3 千円(せんえん)さつをもらった。

4 おとうとは八月(はちがつ)生まれです。

5 林(はやし)の中(なか)をあるく。

四

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましよう。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

四

1

ともだちがく九人にんいます。

2

大おおきなこえでこう杖かをうたう。

3

百ひゃくじゅうのおう主、ライオン。

4

げんきにながい生きしよう。

5

学じを正ただしくかく。

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

きれいな具を五こ見つけた。

2

川でまるい右をひろった。

3

先月、三さいになった。

4

シャボン王をしている子ども。

5

校ていをぜん刀ではしる。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきましよう。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1

まい日にち、早くはやねましよう。

2

へやの空くう気きを入いれかえる。

3

村むらのはずれの田たんぼ。

4

みんなでお花見はなみへ行いった。

5

草くさむらの中なかをはしりまわる。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

天の川を見た。

2

空きちで子どもがあそぶ。

3

森林よくをする。

4

この村は由んぼがおおい。

5

いもうとは五月生まれです。

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

5

子こ犬いぬがうまれた。

4

友ともだちが三さん入にんいる。

3

日くちを大おおきくあける。

2

右ひだりて手に学がっこう校がある。

1

けさ、早はやく目めがさめた。

れい

四よんひきの犬いぬをかっつている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1

とししたのこ子と本ほんをよむ。

2

耳みみをすまして虫むしの音ねをきく。

3

左さ石ゆうを見みまわす。

4

ぼくは、太いぬが大だいすきだ。

5

おねえちゃんちゅうがくせいは中学生だ。

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

四

1

みんなではな花火びをした。

2

きょうは、お月見つきみだ。

3

いすの土うえに本ほんをおいた。

4

月水金げつすいきんは、じゆくひの日だ。

5

夕ゆうやけ空ぞらがきれいだ。

□

□

□

□

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

四

1

八月はちがつに町まちのおまつりがある。

2

夕ゆうごはんに赤せきはんをたべた。

3

白しろいリボンがきお気に入りで。

4

青空あおぞらがひろがっている。

5

百円ひゃくえん玉たまが三さんまいある。

□

□

□

□

□

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

四

1

こうじようを見学けんがくする。

□

2

百ひゃくてんで花はなマルをもらった。

□

3

七しち五ご三さんのおいおいをする。

□

4

学校がっこうにさく丈ぶんを出すだす。

□

5

女おんなの子こが木ほんやささんへいく。

□

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬を

四

1

青い糸で

□

2

赤い車に

□

3

音がくの先生に

□

4

竹の子を

□

5

あさ早く太の

□

ねん

くみ なまえ

れい

四ひきの犬をかつている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 大きな虫を見つけた。

2 こ年は雨がおい。

3 赤いドレスをきた女の子。

4 花だんの士の手いれをした。

5 本に名まえをかく。

四

ねん

くみ なまえ

5 人^{いり}り口^{ぐち}をさがす。

4 男子^{だんし}と女子^{じよし}にわかれる。

3 お正月^{しょうがつ}にもちをたべる。

2 天気^{てんき}よほうのじかんだ。

1 土^どよう目^びに川であそんだ。

れい 四^{よん}ひきの犬^{いぬ}をかってる。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい
四ひきの犬をいぬかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

1
今日はきょう字校がっこうを休やすんだ。

学

2
女子バレーせん子こになりたい。

手

3
千円せんえんさつをもらった。

千

4
おとうとは八月はちがつ生まれです。

八

5
林はやしの中なかをあるく。

林

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきましよう。

1 ともだちがく九にんいます。

九

2 大きなこえでこ校こうかをうたう。

校

3 百ひゃくじゅうのお主う、ライオン。

王

4 げんきにながい生せいきしよう。

生

5 学がくを正ただしくかく。

字

ねん

くみ なまえ

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を にかきまじょう。

れい
四ひきの犬をかつている。

四

1
きれいな具を五こ見つけた。

具

2
川でまるい右をひろった。

石

3
先月、三さいになった。

先

4
シャボン王をしている子ども。

玉

5
校ていをぜん刀ではしる。

力

ねん

くみ なまえ

5

草むらの中をはしりまわる。

草

4

みんなでお花見へ行っした。

花

3

村のはずれの田んぼ。

村

2

へやの空気を入れかえる。

気

1

まい日、早くねましよう。

早

れい

四ひきの犬をかつている。

四

つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましよう。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をかつている。

四

1

天の川を見た。

川

2

空きちで子どもがあそぶ。

空

3

森林よくをする。

森

4

この村は由んぼがおおい。

田

5

いもうとは五月生まれです。

五

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい

四ひきの犬をいぬかっている。

1

けさ、早くはや目めがさめた。

2

右ひだりて手に学校がっこうがある。

3

日くちを大おおきくあける。

4

友ともだちが三さん人にんいる。

5

子こ犬いぬがうまれた。

子

人

口

左

目

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい
四よんひきの犬いぬをかっている。

四

1
としした下したの子こと本ほんをよむ。

下

2
耳みみをすまして虫むしの音ねをきく。

耳

3
左ひだり石いしを見みます。

右

4
ぼくは、太いぬが大だい好きだ。

犬

5
おねえちゃんは中ちゅうがくせい学生せいだ。

学

れい

四ひきの犬をかつている。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

1 みんなで花火をした。

2 きょうは、お月見だ。

3 いすの土に本をおいた。

4 月水金は、じゆくの日だ。

5 夕やけ空がきれいだ。

四

火

月

上

金

夕

5

百円玉が三まいある。

円

4

青空がひろがっている。

青

3

白いリボンが気に入りだ。

白

2

夕ごはんには赤はんをたべた。

赤

1

八月に町のおまつりがある。

町

れい

四ひきの犬をかくっている。

四

つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。

そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい
四よんひきの犬いぬををかっている。

四

1
こうじようをけんがく見けん学がくする。

見

2
百ひゃくてんで花はなマルをもらった。

百

3
七しち五ご三さんのおいおいをする。

七

4
学校がっこうにさく丈ぶんを出だす。

文

5
女おんなの子こが木ほんやささんへいく。

本

5

あさ早く**太**のさんぽに行く。

犬

4

竹の子をたべる。

竹

3

音がくの先生になりたい。

音

2

赤い**車**にのる。

車

1

青い**糸**でふくをぬう。

糸

れい

四**ひ**きの犬を**か**っている。

四

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきまじょう。

れい
四ひきの犬をかつている。

四

1
大きな虫を見つけた。

虫

2
こ年は雨がおおい。

雨

3
赤いドレスをきた女の子。

女

4
花だんの士の手いれをした。

士

5
本に名まえをかく。

名

● つぎの文の中に、まちがっているかん字があります。
そのかん字に○をして正しいかん字を□にかきましょ。

れい
四よんひきの犬いぬををかかっってていいるる。

1
土どようよう目めにに川がわででああそそんんだだ。

2
天てん気きよよほほううののじじかかんんだだ。

3
おお正しょう月がつににももちちををたたべべるる。

4
男だん子しとと女じょ子しににわわかかれれるる。

5
人いりりり口ぐちををささががすす。

入

男

正

天

日

四